

医師住宅建設工事 (機械設備)

図面番号	図面名	縮尺
M-00	表紙・図面リスト	—
M-01	機械設備 工事仕様書-1	—
M-02	機械設備 工事仕様書-2	—
M-03	機械設備 配置図・付近見取図	1/100
M-04	空調設備 機器表	—
M-05	空調設備 1階平面図	1/50
M-06	空調設備 2・3階平面図	1/50
M-07	給排水衛生設備 機器表・器具表	—
M-08	給排水衛生設備 屋外配管図	1/150
M-09	給排水衛生設備 1階平面図	1/30
M-10	給排水衛生設備 2階平面図	1/30
M-11	給排水衛生設備 3階平面図	1/30

工事仕様書（機械設備）

I. 工事概要

1. 工事名称 医師住宅建設工事（機械設備）

2. 工事場所 羽咋市の場町市内

3. 完成期日 令和 年 月 日
 指定部分 ○ 無 ・ 有（指定期日：令和 年 月 日） 対象部分（ ）
 概成工期 ○ 無 ・ 有（令和 年 月 日） (1.2.1(e))

4. 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	消防令別表第一	備考
		階建(地階 階.塔屋 階)			

5. 別契約の関連工事

○建築工事 ○電気設備工事 ・給排水衛生設備工事 ・空調和設備工事 ・電話設備工事
 ・昇降機設備工事 ・自家発電設備工事 ・厨房機器設備工事 ・屋外付帯工事 ・植栽工事

6. 工事内容

医師住宅建設工事に伴う機械設備工事一式を行う。

II. 工事仕様

1. 一般仕様

1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成31年版）」（以下、「標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（平成31年版）」（以下、「標準図」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成31年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。
 2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書・改修標準仕様書を適用する。

2. 特記仕様

章は●印の付いたものを、特記事項で選択する項目は・印に○印の付いたものを適用する。

○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。

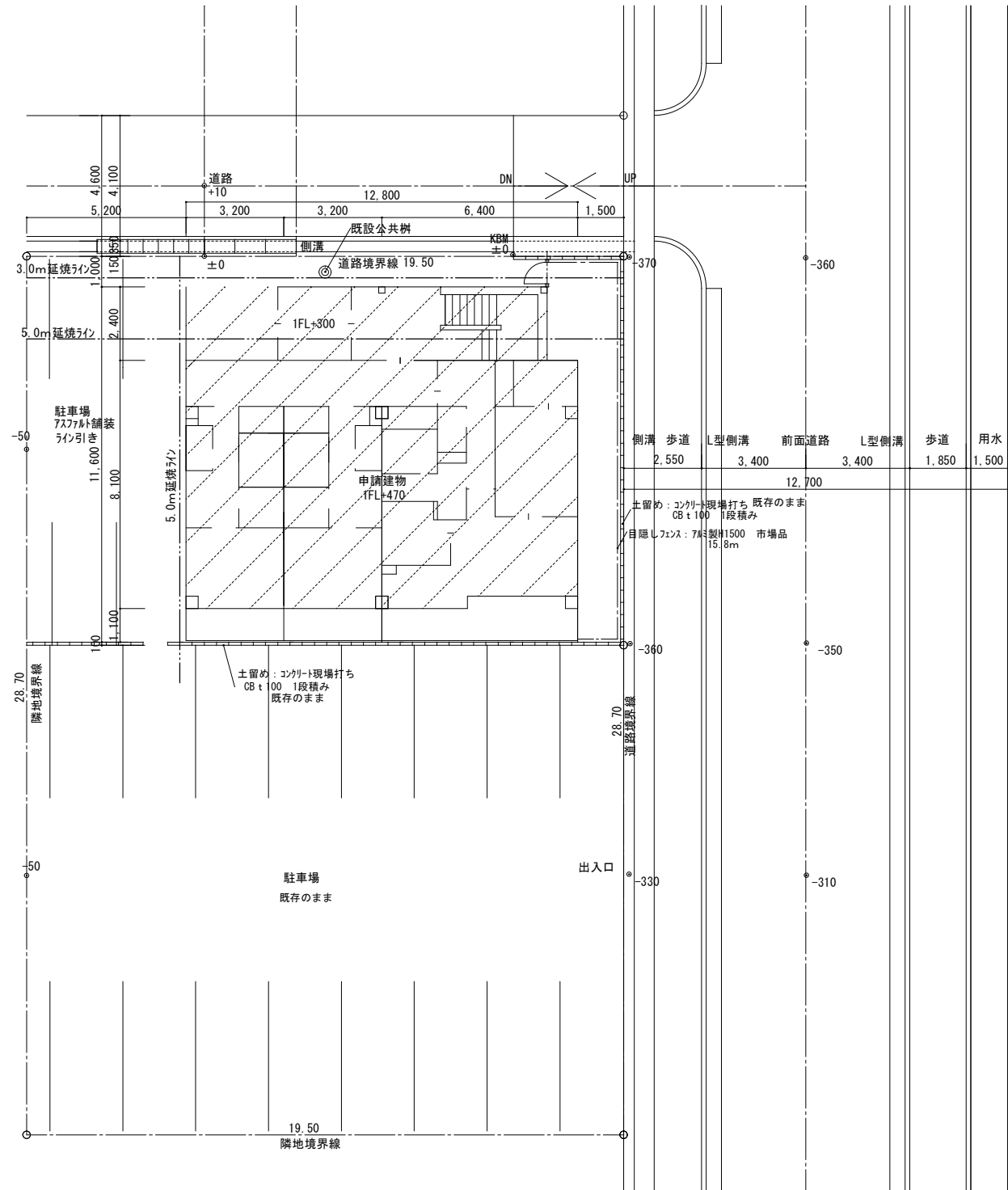
○印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。

章	項目	特記事項
一般事項	① 工事実績情報	請負金額5,000千円以上のものは工事実績情報登録を行う。(1.1.4)
	② 施工体制台帳の作成等	下請負に付する場合は、施工体制台帳を作成し、現場に備え付ける。また、施工体系図を工事関係者及び公衆が見やすい場所に掲げる。(1.1.5(2))
	③ 他工事との取り合い	スリーブ、箱入れなど他工事との取り合いは、別表-1によるものとし、施工に支障をきたさない時期までに、必要な位置、大きさ等を明示し、監督員と打ち合わせる。(1.1.7)
	4 工事の記録	工事総合進捗表、工事日誌、工事出面報告書、打合せ記録、工事箇所図及び現況写真等を記載した工事報告書を毎月15日及び月末ごとに提出する。(1.2.4)
	⑤ 施工条件	○新築工事 ・改修工事（・執務並行改修 ・全館無人改修）(1.3.3)
	6 発生材の処理等	・引渡しを要するもの（ ）(1.3.9(2)) ・特別管理産業廃棄物（・廃石綿（エルボ保温、パッキン） ） ・現場で再利用を図るもの（・残土（敷きならし） ） ・再資源化を図るもの（・コンクリート ・アスファルト ・木材 ）
	7 再使用機材	・取外し後再使用するもの（ ）(改1.4.3)

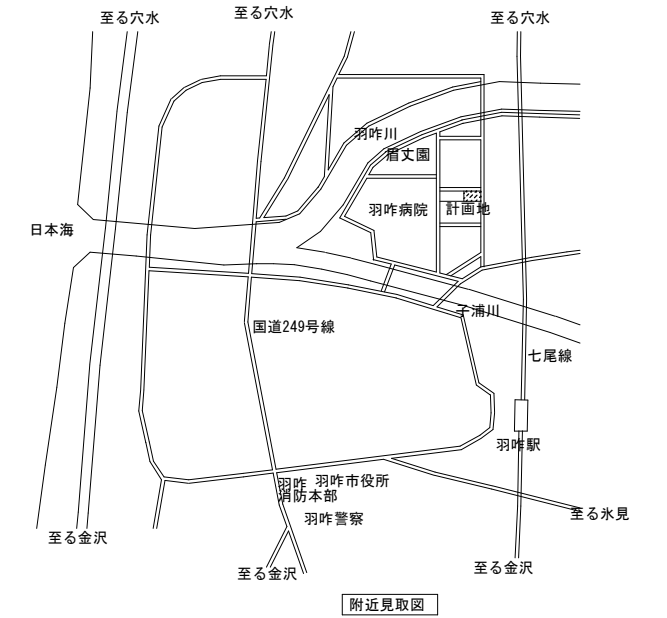
章	項目	特記事項																				
一般事項	8 事前調査	アスベスト含有分析調査は図示による。(改1.5.2)																				
	9 養生	1) 既存部分の養生範囲は、図示による。(改3.1.1) 2) 養生の方法及び備品・ロッカー等の移動は、図示による。(改3.2.1)																				
	10 撤去等	1) 回収を要する機器及び配管の内容物 ・冷媒 ・吸収液 ・廃油 (改4.1.1(3)) 2) アスベストの撤去は、図示による。(改4.1.2(4)) 3) 機器の撤去跡の壁面等の補修は、図示による。(改4.2.4)																				
	⑪ 環境への配慮	1) 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）に規定される特定調達品「公共工事」等は下記による。また、判断基準を満たすことを確認する。(1.4.1(1)) ・吸収式冷水機 ・氷蓄熱式空調機 ・送風機 ○ポンプ ・ガスエンジンヒートポンプ式空調和機 ・下塗用塗料（重防食） ○洋風大便器 ・自動洗浄装置及びその組込み小便器 ・自動水栓 2) 本工事の建物屋内で使用揮発性有機化合物を放散する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次のとおりとする。(1.4.1(2)) ① JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ② 建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③ 下記表示のあるJAS規格品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. ホルムアルデヒドを発生しない材料使用 d. ホルムアルデヒドを発生しない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを発生しない材料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを発生しない塗料等使用																				
	⑫ 機材の品質等	1) 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とする。(1.4.2(1)) ただし、仮設に使用する機材は新品に限らない。 2) 機器類の能力、容量等は図示された数値以上とする。 3) 電動機、燃料消費量、圧力損失は、原則として図示された数値以下とする。 4) 下表に示す機材等の製造業者等は次の①から⑥までの事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する評価の書面を提出して、監督員の承諾を受ける。ただし、製造業者等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。外部機関の評価とは、（一社）公共建築協会「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」（評価名簿の最新版）等である。 ①品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 ②生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 ③安定的な供給が可能であること。 ④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制が整えられていること。																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">機材名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボイラー</td> <td>空調和機</td> <td>ポンプ類</td> <td>タンク</td> </tr> <tr> <td>温水発生機</td> <td>空気清浄装置</td> <td>ダクト付属品</td> <td>消火装置</td> </tr> <tr> <td>冷凍機</td> <td>全熱交換器</td> <td>自動制御</td> <td>厨房機器</td> </tr> <tr> <td>冷却塔</td> <td>送風機類</td> <td>衛生器具ユニット</td> <td>鑄鉄製ふた</td> </tr> </tbody> </table>	機材名称				ボイラー	空調和機	ポンプ類	タンク	温水発生機	空気清浄装置	ダクト付属品	消火装置	冷凍機	全熱交換器	自動制御	厨房機器	冷却塔	送風機類	衛生器具ユニット	鑄鉄製ふた
	機材名称																					
	ボイラー	空調和機	ポンプ類	タンク																		
	温水発生機	空気清浄装置	ダクト付属品	消火装置																		
	冷凍機	全熱交換器	自動制御	厨房機器																		
	冷却塔	送風機類	衛生器具ユニット	鑄鉄製ふた																		
	⑬ 一級技能士の適用	○ 配管（建築配管） ○ 建築板金（ダクト製作及び取付け）(1.5.2(1)) ○ 熱絶縁施工（保温工事） ・ 厨房設備施工（機器据付け） ○ 冷凍空調和機器施工（冷凍機、パッケージ形空調和機の据付け、整備及び冷媒配管）																				
	14 工事の創意工夫等	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や工事特性に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。(1.5.7)																				
15 中間検査	中間検査の実施 ・ 無 ・ 有（時期 ・ 天井地下完了時 ）(1.6.2)																					
16 完成図	原因及び製本（等倍 部、A3縮小 部）提出する。(1.7.2)																					
17 保全に関する資料	保全に関する資料は次のとおり、 部提出する。(1.7.3) ①建築物等の利用に関する説明書※ ②機器取扱説明書（主要機器一覧表とも） ③機器性能試験成績書（総合試運転調整報告書とも） ④官公署届出書類 ※「建築物等の利用に関する説明書」作成の手引き 国交省ホームページ（http://www.mlit.go.jp/gobuild/ki_jun_kentikubuturiyou_tebiki.htm）																					
18 足場類	内部及び外部足場の種別は、図示による。防護シート等の養生は図示による。(改2.2.1)																					
⑭ 工事用水等	○ 既存施設に量水器等を設けて使用できる ・ 水道局引込み等 (改2.2.2)																					
20 仮設間仕切・扉	設置箇所、種別及び塗装仕上げは、図示による。(改2.2.3)																					

章	項目	特記事項																						
一般事項	① 総合試運転調整	下記の項目の測定表（測定箇所は監督員の指示による）を提出する。(1.3.2) ○ 風量調整 ○ 水量調整 ・ 室内外空気温湿度の測定 ・ 室内気流及びじんあいの測定 ・ 騒音の測定 ・ 振動の測定 ・ 飲料水の水質測定（・11項目 箇所 ・16項目 箇所） ・ 雑用水の水質測定（建築物環境衛生管理基準による。）																						
	② 配管等	1) 仕切弁はJIS又はJV（・5K ○10K（水道直結等の図示部分））とする。(2.2.1) 2) 絶縁継手の取付け箇所は、図示による。(2.2.12) 3) 建物導入部の変位吸収方法は次による。ただし、排水及び通気配管を除く。(2.4.1(3)) 標準図（・(a)フレキシブルジョイント ・(b) ・(c) ）による。 4) 呼び径60Su以下のステンレス鋼管は、（・プレス ・ 拡張 ・ ）接合とする。(2.5.7(1)) 5) ポリエチレン管の接合方法は、（・電気融着 ・メカニカル）とする。(2.5.12(2)) 6) 溶接部の非破壊検査を ・ 行う ・ 行わない (2.5.17.12(6)) 7) 地中埋設機の設置箇所は、図示による。(2.7.1(8)) 8) 埋設表示用テープ（倍折）を土被り150mm程度の深さに埋設する。(2.7.1(9)) 9) 埋設深さは、図示が無い場合、車両道路（・60cm ・ ）、その他（・30cm ・ ）以上とする。(2.7.2)																						
	3 防凍保温	屋外露出部（給水管、消火管、膨張管、冷水水管、弁類を含む）は 防凍保温を行い、保温材の厚さは配管の呼び径25mm以下のものは50mm以上、それ以外は40mm以上とする。(3.1.6)																						
	4 塗装	下記の垂鉛めつきを施した露出ダクト及び露出配管は、塗装を行わない。(3.2.1.1) ・ 機械室（E.V機械室） ・ 電気室（自家発電室） ・ 倉庫 ・ 多湿トレンチ内等の吊り金物、支持金物類は溶融亜鉛めっき処理又はステンレス鋼製とする。(3.2.2.1)																						
	⑥ 監督員事務所等	1) 監督員事務所を ○ 設けない ・ 設ける[・ 1号（10㎡程度） ・ 2号（20㎡程度）] (4.1.1(4)) 2) 監督員事務所に設ける備品等 ・ 保護帽 ・ 安全帯 ・ 長靴 ・ 合羽 ・ 机 ・ 椅子 ・ 懐中電灯 ・ 書棚 ・ 黒板 ・ 寒暖計 ・ 3) 設計図を工事監理用に製本（等倍1部、A3縮小 部）し、監督員事務所等に置く。 ・ 快適トイレを設置すること。 ※ 監督員へ提案・協議し、快適トイレを設置することができる。 快適トイレを設置した場合は、設計変更の対象とし、「快適トイレ実施要領」により費用を計上する。																						
	7 快適トイレ（快適トイレ実施要領に基づく）	工事現場には、下記掲示板を設置する。（記入例）(4.1.1(6))																						
	⑧ 工事現場の表示板	<table border="1"> <tr> <td>上段の地色は白色 文字は青色</td> <td> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">工事名</th> </tr> <tr> <td>工 期</td> <td>自 年 月 日～至 年 月 日</td> </tr> <tr> <td>発注者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設 計</td> <td>（委託業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td>監 理</td> <td>（委託業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td>施 工</td> <td>建 築（施工業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電 気（施工業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>機 械（施工業者名を記入）</td> </tr> </table> </td> <td>60cm ～75cm</td> </tr> <tr> <td colspan="2">90cm</td> <td></td> </tr> </table> <p>設計及び監理の欄は、実施設計及び工事監理が委託発注された場合、 工事名は、各工事とも共通な名称とし、各文字は角ゴシック体とする。</p>	上段の地色は白色 文字は青色	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">工事名</th> </tr> <tr> <td>工 期</td> <td>自 年 月 日～至 年 月 日</td> </tr> <tr> <td>発注者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設 計</td> <td>（委託業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td>監 理</td> <td>（委託業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td>施 工</td> <td>建 築（施工業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電 気（施工業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>機 械（施工業者名を記入）</td> </tr> </table>	工事名		工 期	自 年 月 日～至 年 月 日	発注者		設 計	（委託業者名を記入）	監 理	（委託業者名を記入）	施 工	建 築（施工業者名を記入）		電 気（施工業者名を記入）		機 械（施工業者名を記入）	60cm ～75cm	90cm		
	上段の地色は白色 文字は青色	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">工事名</th> </tr> <tr> <td>工 期</td> <td>自 年 月 日～至 年 月 日</td> </tr> <tr> <td>発注者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設 計</td> <td>（委託業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td>監 理</td> <td>（委託業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td>施 工</td> <td>建 築（施工業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電 気（施工業者名を記入）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>機 械（施工業者名を記入）</td> </tr> </table>	工事名		工 期	自 年 月 日～至 年 月 日	発注者		設 計	（委託業者名を記入）	監 理	（委託業者名を記入）	施 工	建 築（施工業者名を記入）		電 気（施工業者名を記入）		機 械（施工業者名を記入）	60cm ～75cm					
	工事名																							
	工 期	自 年 月 日～至 年 月 日																						
	発注者																							
	設 計	（委託業者名を記入）																						
	監 理	（委託業者名を記入）																						
施 工	建 築（施工業者名を記入）																							
	電 気（施工業者名を記入）																							
	機 械（施工業者名を記入）																							
90cm																								
⑨ 埋め戻し土	○ 根切り土の中の良質土（ただし、管の周囲は山砂） ・ 山砂 (4.2.1(4))																							
10 はつり	1) 放射線透過検査を ・ 行う ・ 行わない（但し、鉄筋探査は行う。）(改4.1.1) 2) 配管貫通部の穴開けは、ダイヤモンドカッターとし、場所・口径は図示による。(改4.1.3)																							
11 あと施工アンカー	1) 埋込み配管等の探査の範囲及び方法は、図示による。(改5.2.1) 2) あと施工アンカーの性能確認試験及び施工後確認試験は、図示による。(改5.2.3)																							
12 県内産材料	石川県建設工事標準請負契約約款（以下「請負契約約款」という。）第6条の2第7項により、調達する工事材料は石川県産とするように努めることについて、工事着手前に使用材料確認願いを提出する。																							
⑬ 材料検査	請負契約約款第13条第2項に定める監督員の検査を受けて使用する工事材料は次のとおり。 ・ 熱源機器 ○ 空調機器 ○ ポンプ類 ○ ダクト及び付属品 ○ 衛生器具 ・ タンク類 ・ 消火機器 ・ 合併処理槽 ・ 厨房機器 ・ ・																							

最終改訂 R3.4.1



計画配置図 S=1/200 計画建物



附近見取図

換気機器表

記号	名称	型式	台数	羽根径 φ	ダクト径 φ	機器風量 m3/h	静圧 Pa	電源		消費電力 W/台	備考	参考型番	設置室						
								相	V				1階		2階		3階		
													1DK(西)	1DK(中)	1LDK(東)	1LDK(西)	1LDK(東)	1LDK(西)	1LDK(東)
FV-1	天井埋込形換気扇 (サンタリー用)	低騒音形, 十字格子	7	-	100	50	60	1	100	9.3	天吊金具、SUS製深形フード	VD-10ZC12	洗面、脱衣	洗面、脱衣	WC	WC	WC	WC	WC
FV-2	天井埋込形換気扇 (サンタリー用)	低騒音形, 十字格子	7	-	100	100	80	1	100	15.5	天吊金具、SUS製深形フード	VD-15ZC12	WC	WC	トイレ	トイレ	トイレ	トイレ	トイレ

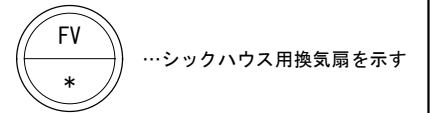
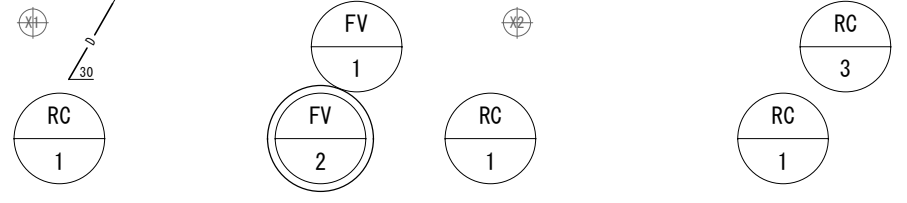
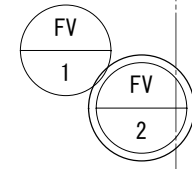
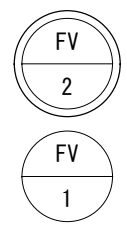
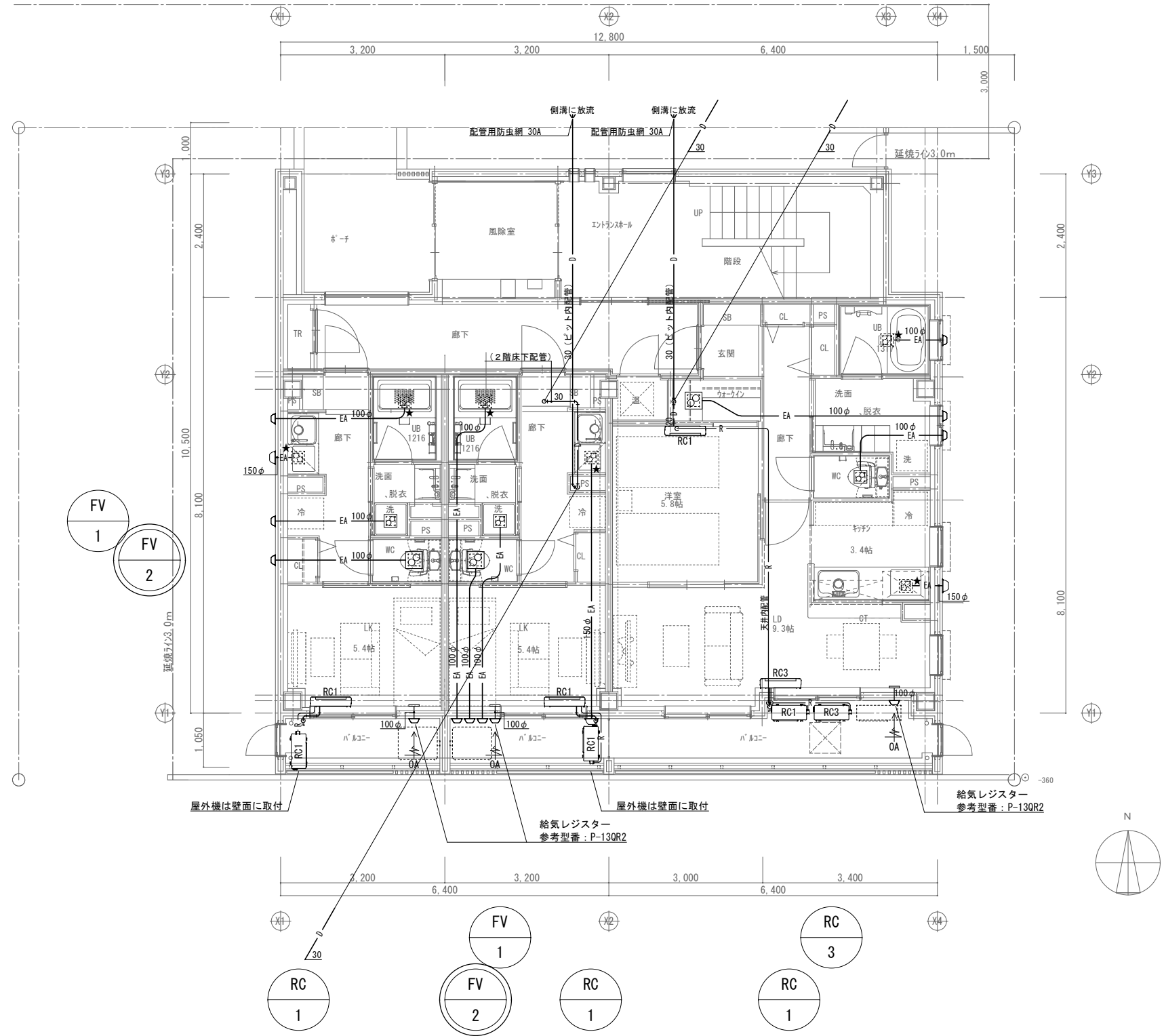
特記事項：
 1) SUS製深形フードは指定色塗装・網・ガラリ付とする (レンジフード用深形フードは指定色塗装・風圧シャッター付・網・ガラリ付とする)。
 2) 給気用SUS製深形フードは指定色塗装・防虫網付とする。

空調機器表

記号	型式	台数	冷房能力 kW	暖房能力 kW	低温暖房 kW	電源		消費電力			送風機		風量 (強) m3/min	冷媒管			備考	参考型番	設置室							
						相	V	冷房 kW	暖房 kW	低温暖房 kW	屋外 W	屋内 W		冷媒 φ	液側 φ	ガス側 φ			1階		2階		3階			
																			1DK(西)	1DK(中)	1LDK(東)	1LDK(西)	1LDK(東)	1LDK(西)	1LDK(東)	
RC-1	ルームエアコン	7	2.2 (0.6~2.8)	2.2 (0.7~4.0)	2.9	1	100	0.555	0.435	1.08	27×1	18×1	14.36	R32	6.4	9.5	重塩害仕様	S22YTSXS	LK	LK	洋室	洋室	洋室	洋室	洋室	洋室
RC-3	ルームエアコン	5	3.6 (0.6~4.0)	4.2 (0.7~5.4)	3.9	1	100	1.15	1.11	1.52	27×1	22×1	14.22	R32	6.4	9.5	重塩害仕様	S36YTSXS			LD	LD	LD	LD	LD	

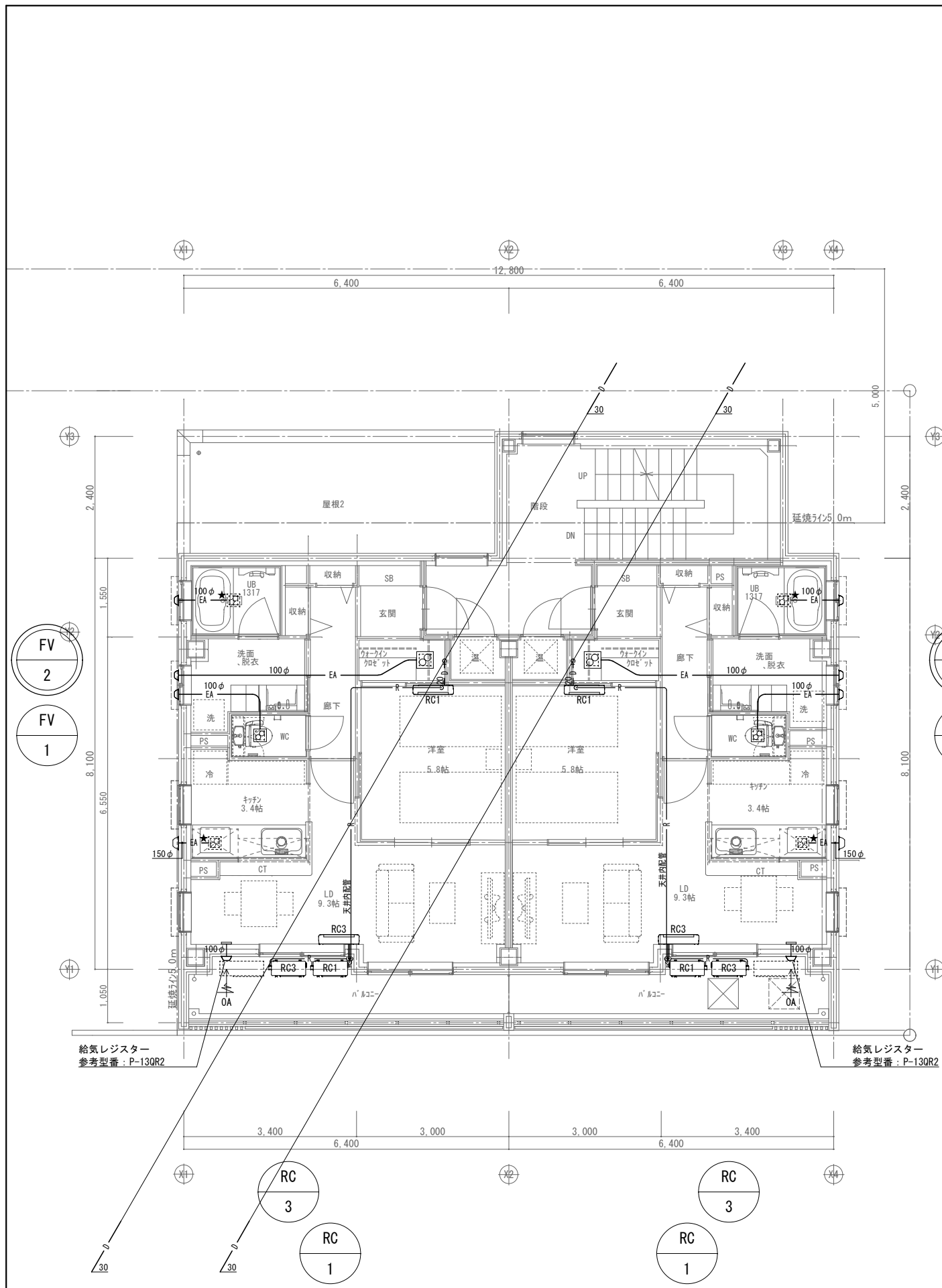
特記事項：
 1) 空気熱源ヒートポンプ・屋外機 JIS-B8616条件
 冷房時 室内吸込空気温度 27°C (DB), 19°C (WB) 室外吸込空気温度 35°C (DB)
 暖房時 室内吸込空気温度 20°C (DB), 室外吸込空気温度 7°C (DB), 6°C (WB)
 低温暖房時 室内吸込空気温度 20°C (DB), 室外吸込空気温度 2°C (DB), 1°C (WB)
 2) 屋外機据置台 (樹脂製)
 3) 冷媒はオゾン層破壊係数 0 のものとする。
 4) 屋内機・屋外機渡り配線 (EM-CEE-S1.25mm2×2C) は冷媒配管共巻きとし、本工事とする。

注記：
 ・★ …ダクト接続を示す
 ・冷媒配管径は液側6.4φ、ガス側9.5φとする
 ・ベランダでの空調ドレン排水は、ドレンレール(別途工事)へ排水できるよう処置を行うこと

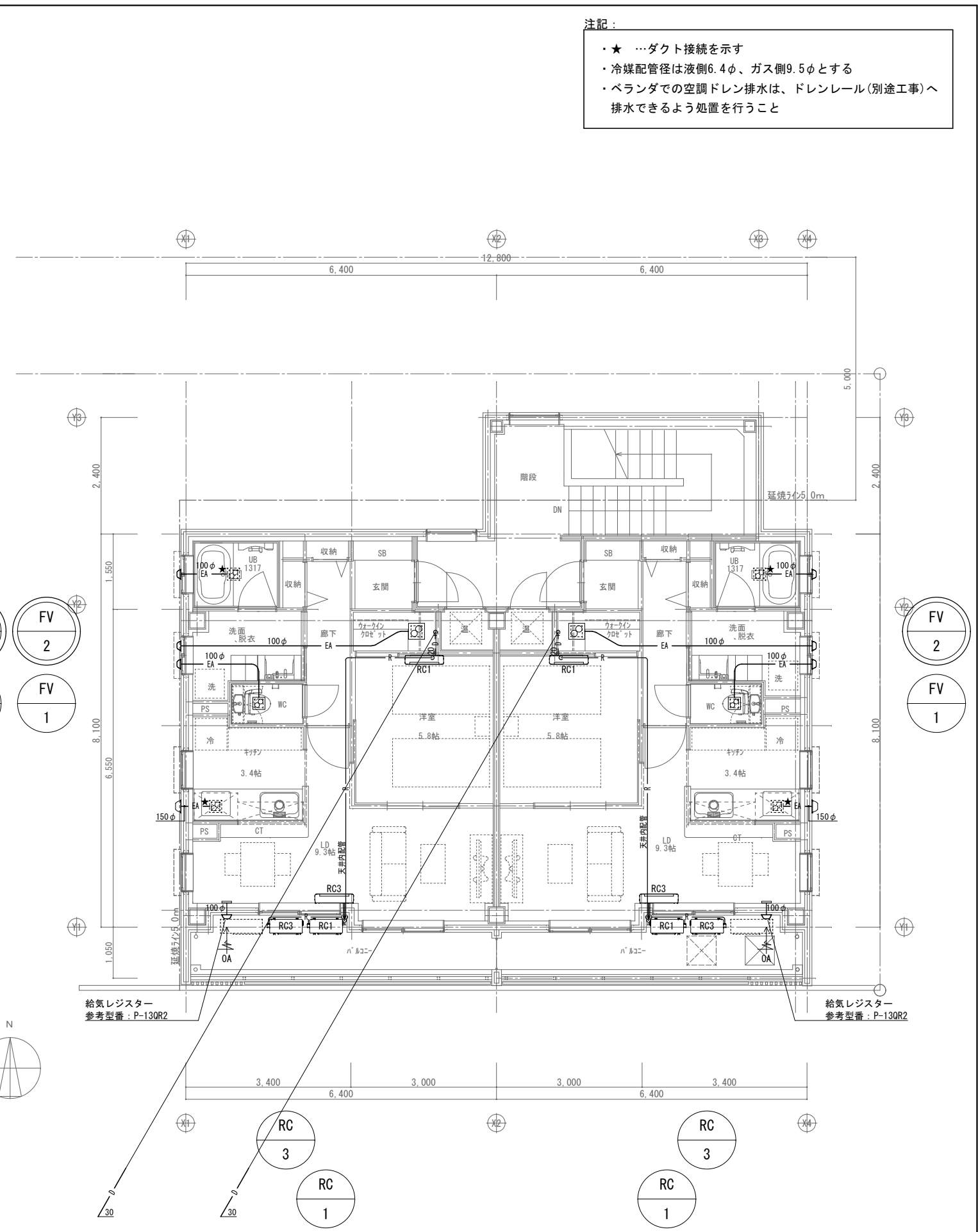


1階平面図 1/50

注記:
 ・★ …ダクト接続を示す
 ・冷媒配管径は液側6.4φ、ガス側9.5φとする
 ・ベランダでの空調ドレン排水は、ドレンレール(別途工事)へ排水できるように処置を行うこと



2階平面図 1/50



3階平面図 1/50

FV
 * …シックハウス用換気扇を示す

衛生器具表

器具名称	参考品番	参考品番・付属品	水 ○(給湯) ●(排水)	電源			消費電力 W	合計	1階				2階			3階			外部計
				φ	V	W			1DK	1DK	1LDK	1階計	1LDK	1LDK	2階計	1LDK	1LDK	3階計	
機械設備工事	洋風便器	CS232BP	壁排水, 温水洗浄便座 (TCF6623), 手洗付密結タンク (SH233BA)	○	AC	100	318	7	1	1	1	3	1	1	2	1	1	2	
	棚付二連紙巻器	YH650	樹脂製	-				7	1	1	1	3	1	1	2	1	1	2	
	洗濯機用横水栓	TW11R	緊急止水弁付	○				7	1	1	1	3	1	1	2	1	1	2	
	洗濯機パン	PWP640N2W	横引きトラップ (PJ2008NW)	-				7	1	1	1	3	1	1	2	1	1	2	
	タオル掛け	YT40GS4R	ステンレス製	-				7	1	1	1	3	1	1	2	1	1	2	
	タオル掛け	YT40GW6	ステンレス製, 2段式	-				7	1	1	1	3	1	1	2	1	1	2	
	散水栓 (箱共)	T28UNH13	ホース接続, 土間埋設 SUS 製箱	○				1											1
建築工事	流し台			●				(7)	(1)	(1)	(1)	(3)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	(2)	
	UB			●				(7)	(1)	(1)	(1)	(3)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	(2)	
	洗面化粧台			●				(7)	(1)	(1)	(1)	(3)	(1)	(1)	(2)	(1)	(1)	(2)	

衛生機器表

記号	名称	数量	構成機器仕様						備考	参考品番	
			貯湯タンクユニット (屋外設置)	貯湯量	最高使用 圧力	消費電力		電源			
EQ-1	自然冷媒ヒートポンプ給湯機	2			L	kPa	kW	凍結予防ヒーター	φ	V	・耐塩害仕様 ・季節別時間帯別電灯、時間帯別電灯 (通電制御型) ・台所リモコン ・浴室リモコン ・リモコンコード ・フルオート用浴槽アダプタ ・脚部カバー その他附属品共
			200		190	0.007	0.036	1	200		
			ヒートポンプユニット	中間期 加熱能力	冬期高温 加熱能力	消費電力		圧縮機 電動機出力	冷媒		
				kW	kW	kW	kW			kW	
4.5	4.5	0.980	1.500	1.3							
EQ-2	自然冷媒ヒートポンプ給湯機	5	貯湯タンクユニット (屋内設置)	L	kPa	kW	凍結予防ヒーター	φ	V	・耐塩害仕様 (屋外機) ・季節別時間帯別電灯、時間帯別電灯 (通電制御型) ・台所リモコン ・浴室リモコン ・リモコンコード ・フルオート用浴槽アダプタ ・脚部カバー その他附属品共	SRT-W305D-BS (三菱電機)
				300	190	0.115	0.036	1	200		
			ヒートポンプユニット	中間期 加熱能力	冬期高温 加熱能力	消費電力		圧縮機 電動機出力	冷媒		
				kW	kW	kW	kW				
4.5	4.5	0.99	1.500	1.3							
消	消火器	3	ABC粉末消火器 10型 (埋込ボックスは別途工事)								

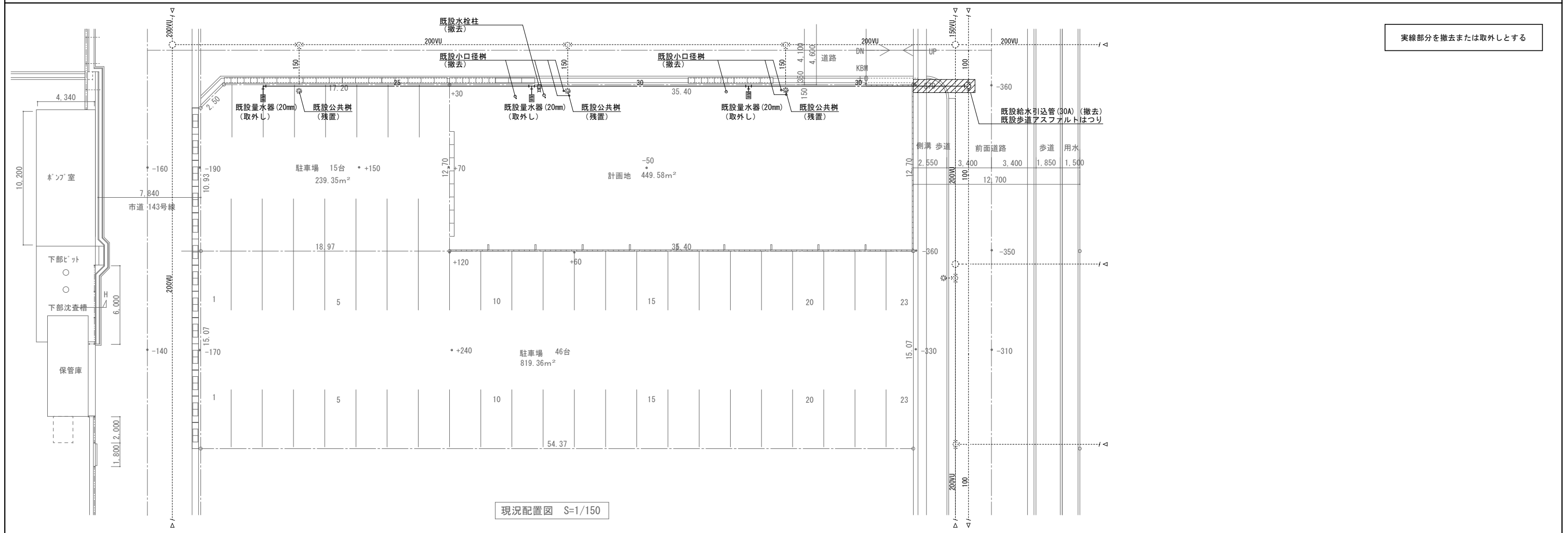
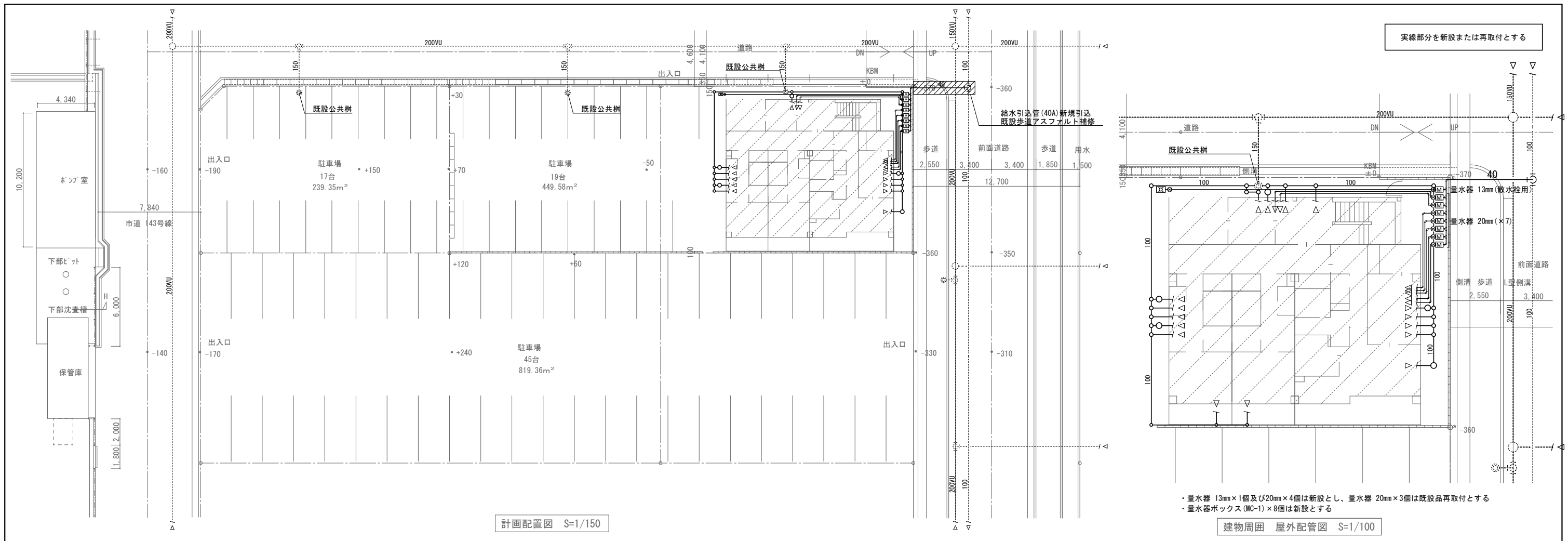
温水器の固定 (底部)

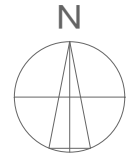
※給湯設備の設置・転倒防止の措置は、国土交通省告示第1447号「建築設備の構造耐力上安全な構造方法を定める件の一部を改定する件」に準拠すること。

固定方法	設置場所	質量	アスペクト比	固定方法	本数
脚部固定	地階・1階・敷地部	200kg < ≦ 350kg	4以下	径10mm以上、かつ埋込長さ40mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力3.6kN/本以上のもの	3本以上
			5以下	径6mm以上、かつ埋込長さ30mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力2.2kN/本以上のもの	4本以上
		350kg < ≦ 600kg	3.5以下	径10mm以上、かつ埋込長さ40mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力3.6kN/本以上のもの	3本以上
	中間層	200kg < ≦ 350kg	4以下	径12mm以上、かつ埋込長さ50mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力5.8kN/本以上のもの	3本以上
			5以下	径10mm以上、かつ埋込長さ40mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力3.6kN/本以上のもの	4本以上
		350kg < ≦ 600kg	3.5以下	径16mm以上、かつ埋込長さ60mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力3.5kN/本以上のもの	3本以上
上層階・屋上	200kg < ≦ 350kg	5以下	径12mm以上、かつ埋込長さ50mm以上であるおねじ形あと施工アンカー又は、引張耐力5.8kN/本以上のもの	4本以上	
	350kg < ≦ 600kg	5以下	径10mm以上、かつ埋込長さ100mm以上であるJ形の埋込アンカー又は、引張耐力9.0kN/本以上のもの	4本以上	

給湯管保温仕様

記号	名称	種別	保温・塗装仕様
— —	給湯管	屋内露出	グラスウール保温20mm+鉄線+原紙+アルミガラスクロステープ
		屋内隠蔽	グラスウール保温20mm (アルミガラスクロス化粧) +アルミガラスクロス粘着テープ
		ビット内	グラスウール保温20mm+粘着テープ+ポリエチレンフィルム+着色アルミガラスクロス
		屋外露出	グラスウール保温20mm+粘着テープ+ポリエチレンフィルム+SUSラッキング





X1 X2 X3 X4

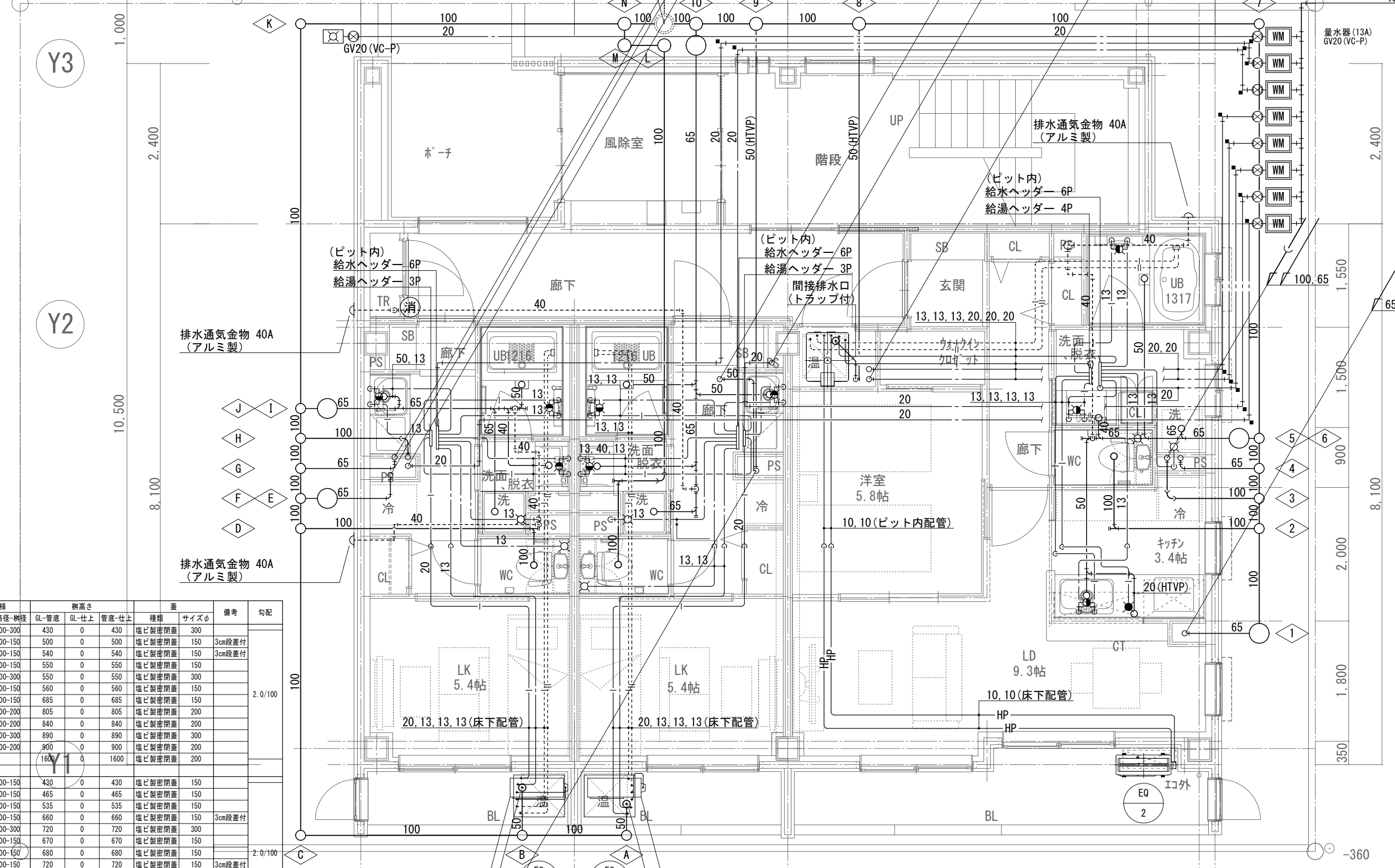
Y3

Y3

Y2

Y2

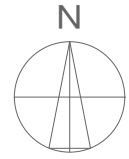
Y1



樹リスト										
記号	樹名称	樹仕様		樹高さ			蓋		備考	勾配
		形状	管径-樹径	GL-管底	GL-仕上	管底-仕上	種類	サイズφ		
1	塩ビ製バケツ樹	90L	100-300	430	0	430	塩ビ製密閉蓋	300		
2	塩ビ製小口径樹	45YS	100-150	500	0	500	塩ビ製密閉蓋	150	3cm段差付	
3	塩ビ製小口径樹	45YS	100-150	540	0	540	塩ビ製密閉蓋	150	3cm段差付	
4	塩ビ製小口径樹	90Y	100-150	550	0	550	塩ビ製密閉蓋	150		
5	塩ビ製バケツ樹	ST	100-300	550	0	550	塩ビ製密閉蓋	300		
6	塩ビ製小口径樹	90Y	100-150	560	0	560	塩ビ製密閉蓋	150		
7	塩ビ製小口径樹	90L	100-150	685	0	685	塩ビ製密閉蓋	150		
8	塩ビ製小口径樹	90Y	100-200	805	0	805	塩ビ製密閉蓋	200		
9	塩ビ製小口径樹	90Y	100-200	840	0	840	塩ビ製密閉蓋	200		
10	塩ビ製バケツ樹	ST	100-300	890	0	890	塩ビ製密閉蓋	300		
11	塩ビ製小口径樹	90Y	100-200	900	0	900	塩ビ製密閉蓋	200		
12	既設公共樹			1600	0	1600	塩ビ製密閉蓋	200		
A	塩ビ製小口径樹	90L	100-150	430	0	430	塩ビ製密閉蓋	150		
B	塩ビ製小口径樹	90Y	100-150	465	0	465	塩ビ製密閉蓋	150		
C	塩ビ製小口径樹	90L	100-150	535	0	535	塩ビ製密閉蓋	150		
D	塩ビ製小口径樹	45YS	100-150	660	0	660	塩ビ製密閉蓋	150	3cm段差付	
E	塩ビ製バケツ樹	ST	100-300	720	0	720	塩ビ製密閉蓋	300		
F	塩ビ製小口径樹	90Y	100-150	670	0	670	塩ビ製密閉蓋	150		
G	塩ビ製小口径樹	90Y	100-150	680	0	680	塩ビ製密閉蓋	150		
H	塩ビ製小口径樹	45YS	100-150	720	0	720	塩ビ製密閉蓋	150	3cm段差付	
I	塩ビ製バケツ樹	ST	100-300	660	0	660	塩ビ製密閉蓋	300		
J	塩ビ製小口径樹	90Y	100-150	730	0	730	塩ビ製密閉蓋	150		
K	塩ビ製小口径樹	90L	100-200	850	0	850	塩ビ製密閉蓋	200		
L	塩ビ製小口径樹	90L	100-200	750	0	750	塩ビ製密閉蓋	200		
M	塩ビ製小口径樹	90L	100-200	765	0	765	塩ビ製密閉蓋	200		
N	塩ビ製小口径樹	45YS	100-200	980	0	980	塩ビ製密閉蓋	200		
12	既設公共樹			1600	0	1600	塩ビ製密閉蓋	200		

屋外機はタンク上部壁面に取付
 間接排水口 (トラップ付)

●...地中埋設標 (鉄製)



X1

X2

X3

X4

Y3

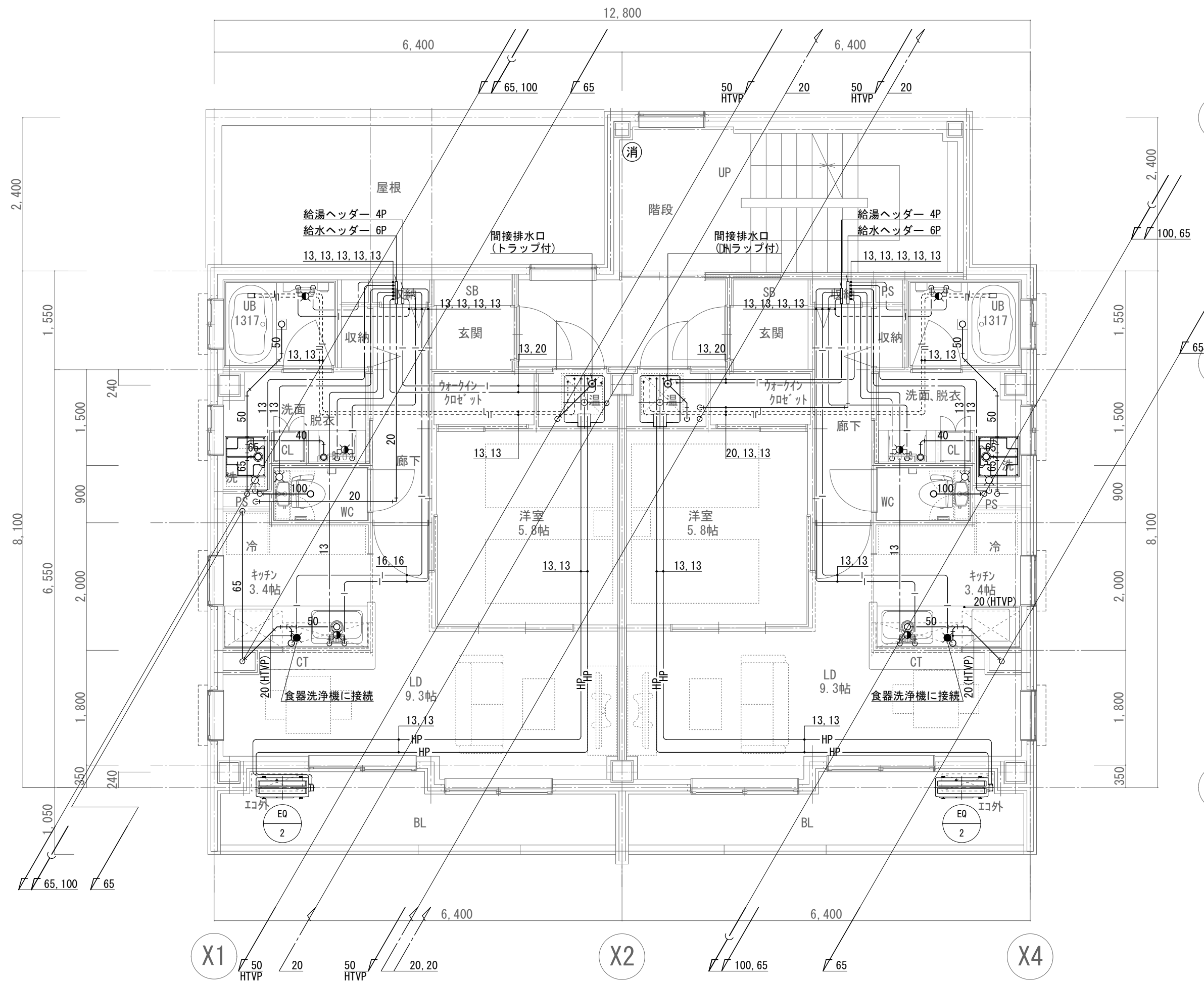
Y3

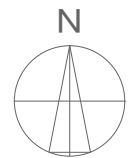
Y2

Y2

Y1

Y1





X1

X2

X3

X4

Y3

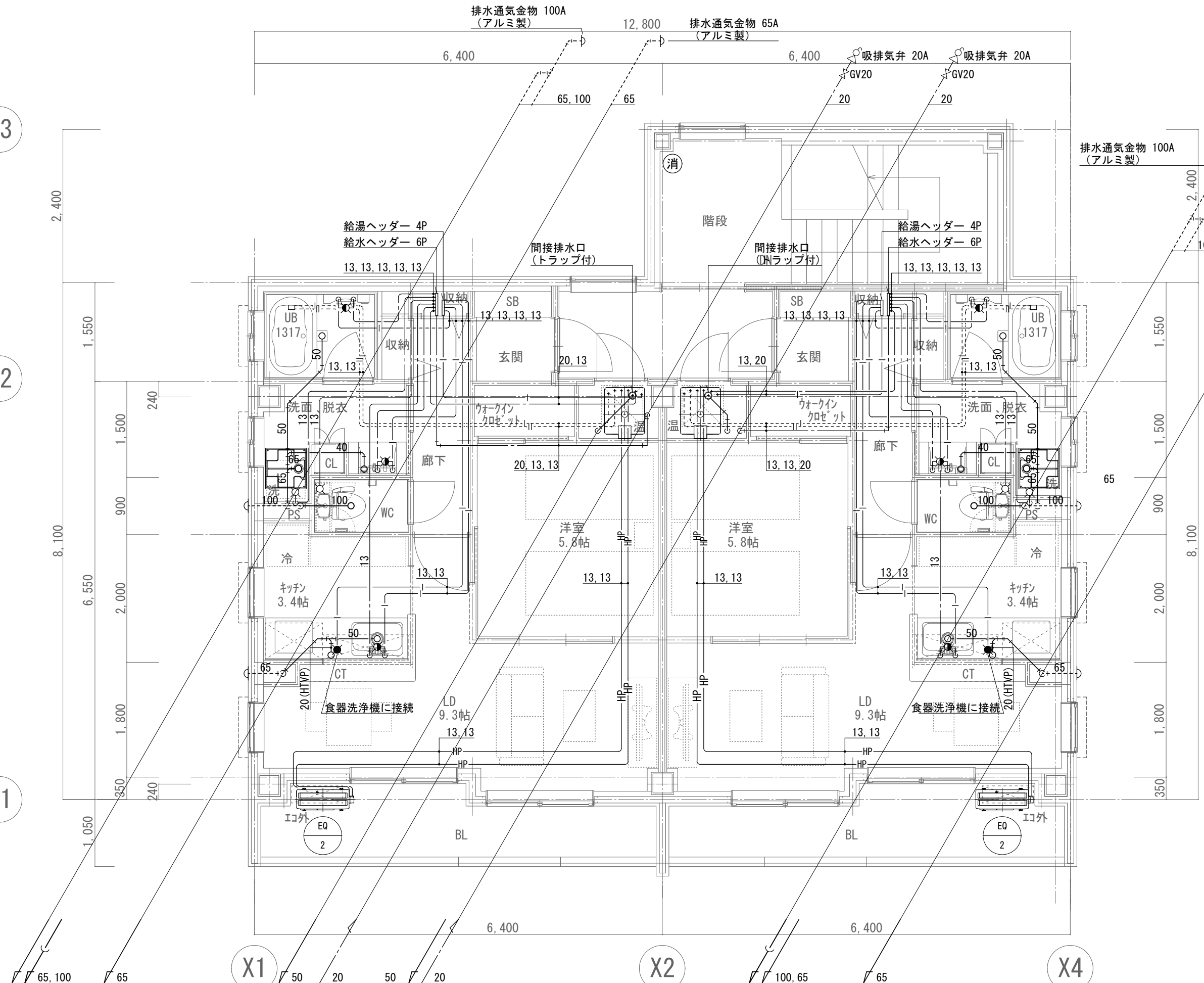
Y2

Y1

Y3

Y2

Y1



名 称	品質・形状・摘要	単位	数 量	単 価	金 額	出 来 高		備 考
						数 量	金 額	
2.給水設備								
給水引込工事	40A新規引込 申請手数料共	式	1					
給水 耐衝撃性ポリ塩ビ管(HIVP)	地中配管 20A	m	50					
給水 耐衝撃性ポリ塩ビ管(HIVP)	ねじ接合 屋内一般 20A	m	41					
給水 耐衝撃性ポリ塩ビ管(HIVP)	ねじ接合 暗渠内 20A	m	55					
給水 保温材付ポリブテン管	保温厚10mm 屋内一般 13A	m	147					
給水 保温材付ポリブテン管	保温厚10mm 暗渠内 13A	m	67					
保温材付CD管	22A	m	214					
給水ヘッダー	6口,樹脂ヘッダー保温材 取付共	個	7					
仕切弁(管端防食コア)	10K(ねじ・給水用) 20A	個	11					
吸排気弁	青銅製 20A	個	2					
弁柵	機械 VC-P(550H)	個	9					
地中埋設標	鉄製	個	16					
埋設標識テープ	150幅 倍折り	m	50					
給水管 保温	グラスウール 天井・PS内・アルミガラス 20A	m	41					
給水管 保温	ポリスチレン 床下・暗渠内・着色アルミガラスクロス 20A	m	55					
根切り(機械)	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 バックホウ 0.13m3	m3	13					
埋戻し	排出ガス対策型 油圧式クローラ型 機械 バックホウ 0.13m3	m3	13					
建設発生土処理	人力 構内敷ならし	m3	5					
スリーブ・インサート費		式	1					

名 称	品質・形状・摘要	単位	数 量	単 価	金 額	出 来 高		備 考
						数 量	金 額	
3.排水設備								
排水 HTVP	屋内一般 20A	m	5					
排水 HTVP	屋内一般 50A	m	17					
排水 HTVP	屋外架空・暗渠 50A	m	14					
排水 HTVP	地中配管 50A	m	3					
排水 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 40A	m	9					
排水 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 50A	m	20					
排水 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 65A	m	31					
排水 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 100A	m	19					
排水 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋外架空・暗渠 40A	m	1					
排水 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋外架空・暗渠 50A	m	13					
排水 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋外架空・暗渠 65A	m	30					
排水 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋外架空・暗渠 100A	m	24					
排水 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 65A	m	1					
排水 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	地中配管 100A	m	41					
通気 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	暗渠内 40A	m	11					
通気 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 40A	m	9					
通気 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 65A	m	9					
通気 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 100A	m	7					
床下掃除口	CO 65A	個	3					

名 称	品質・形状・摘要	単位	数 量	単 価	金 額	出 来 高		備 考
						数 量	金 額	
床下掃除口	CO 100A	個	3					
間接排水口	50A	個	7					
排水通気金物	埋込型 アルミ製 40A	個	3					
排水通気金物	埋込型 アルミ製 65A	個	2					
排水通気金物	埋込型 アルミ製 100A	個	2					
硬質塩化ビニル製 排水桝 100A-150φ	塩ビ製蓋 90L ~500H	組	1					
硬質塩化ビニル製 排水桝 100A-150φ	塩ビ製蓋 90L 501~800H	組	4					
硬質塩化ビニル製 排水桝 100A-200φ	塩ビ製蓋 90L 801~1200H	組	1					
硬質塩化ビニル製 排水桝 100A-150φ	塩ビ製蓋 90Y ~500H	組	1					
硬質塩化ビニル製 排水桝 100A-150φ	塩ビ製蓋 90Y 501~800H	組	5					
硬質塩化ビニル製 排水桝 100A-200φ	塩ビ製蓋 90Y 801~1200H	組	3					
硬質塩化ビニル製 排水桝 100A-150φ	塩ビ製蓋 45YS ~500H	組	1					
硬質塩化ビニル製 排水桝 100A-150φ	塩ビ製蓋 45YS 501~800H	組	3					
硬質塩化ビニル製 排水桝 100A-200φ	塩ビ製蓋 45YS 801~1200H	組	1					
硬質塩化ビニル製 ハケツ桝 65A-300φ	塩ビ製蓋,嵩上げ	組	5					
排水管 保温	グラスウール 天井・PS内・アルミガラス 20A	m	5					
排水管 保温	グラスウール 天井・PS内・アルミガラス 40A	m	9					
排水管 保温	グラスウール 天井・PS内・アルミガラス 50A	m	37					
排水管 保温	グラスウール 天井・PS内・アルミガラス 65A	m	31					
排水管 保温	グラスウール 天井・PS内・アルミガラス 100A	m	19					

